

東近江市入札監視委員会 議事概要

開催日時及び場所	令和6年7月9日（火）午前9時55分から10時45分まで 東近江市役所 212 会議室（新館 2階）	
出席委員氏名	真山 達志、竹中 喜彦、川瀬 新也	
<p>（議題）</p> <p>1 委員長及び副委員長の選任について 委員の互選により次のとおり決定した。任期は令和8年3月31日まで。 委員長 真山委員 副委員長 竹中委員</p> <p>2 入札及び契約手続の運用状況等の報告について 東近江市入札監視委員会運営要領の改正について報告を行った。 審議対象期間に発注した契約金額1,000万円以上の建設工事について報告を行った。 総件数19件 総金額398,715,900円 （内訳）一般競争入札 0件 指名競争入札 19件 397,715,900円 平均落札率 90.39% 随意契約 0件</p> <p>3 抽出事案について 以下の案件について指名競争入札に係る指名及び落札者決定の経緯の説明を受け、審議を行った。</p> <p>4 その他 次回会議において東近江市入札監視委員会運営要綱第6条に規定する委員は、真山委員となった。</p>		
審議対象期間	令和5年10月1日から令和6年3月31日まで	
抽出案件 （内訳） 指名競争入札	合計5件 5件	<p>1 [指名競争入札] 令和5年度 第71号 山上町急傾斜地崩壊対策（1工区）工事</p> <p>2 [指名競争入札] 令和5年度 第89号 東近江市公共下水道愛東北部汚水幹線（3工区）工事</p> <p>3 [指名競争入札] 令和5年度 第135号 寺橋橋梁修繕工事</p> <p>4 [指名競争入札] 令和5年度 第145号 林道御池線災害復旧工事</p> <p>5 [指名競争入札] 令和5年度 第121号 五個荘石馬寺町地先水道工事跡舗装復旧工事</p>

<p>委員からの意見・質問とそれに対する回答</p>	<p>(抽出事案について)</p> <p>1について (意見等) 委員) 鉄筋挿入工は、特殊工法で専門業者の施工が必要な工事であるため下請け業者にいかに安く入って貰えるかが落札を左右するものであると考える。</p> <p>(結果) 入札について問題ない。</p> <p>2について (意見等) 特になし。</p> <p>(結果) 入札について問題ない。</p> <p>3について (意見等) 委員) 本案件は、橋梁の専門業者の協力がなければできない工事であるため、下請け業者と良好な関係を持っている業者が有利になると考える。 委員) 1回目に辞退した業者が2回目に応札しているのはなぜか。 事務局) 1回目から1箇月半ほど後の開札となったため、手持ち工事状況(技術者の配置状況)や下請け業者との調整によるものであったと考える。 委員) 低入札価格調査制度は導入しているのか。 事務局) 本市では、導入していない。 委員) 応札者が少ないが特殊な工事であるためで問題ないかと考える。</p> <p>(結果) 入札について問題ない。</p> <p>4について (意見等) 委員) 21者中2者の応札者は少ないと思うがどうか。 事務局) 応札したのは永源寺地区と愛東地区の業者である。地理的条件も影響していると考えている。</p> <p>(結果) 入札について問題ない。</p> <p>5について (意見等) 委員) 同額が多数あるということは単価設定を知っているためか。 事務局) 特に舗装工事の場合は単価や歩掛は公開されているため同額になることもあると聞いている。 委員) 同額時の抽選はどのようにしてするのか。 事務局) 業者が入札時に決めた3桁のくじ番号と入札日時をもとに入札システムで抽選を行うため、意図的に業者を選定することは不可能である。 委員) 最低制限価格の算定式は中央公契連モデルを採用していることを業者は知っているのか。 事務局) ホームページで周知している。 委員) 同額が多いが予定価格付近ではなく、最低制限価格付近で同額となっているため不正の心配はないと思う。</p> <p>(結果) 入札について問題ない。</p>
----------------------------	---

委員会意見の
内容

(審議結果)
委員会が指定した事案については、全て適正に処理されていた。